

お客さまの「あったらいいな」を超えて、
日常の未来を生みだし続ける。

2027年3月期第1四半期

決算説明資料

Financial Results for the First Quarter of Fiscal Year 2026

TODAY'S AGENDA

AGENDA

01

2027年3月期
第1四半期決算

AGENDA

02

事業別主要計数・
トピックス

AGENDA

03

2027年3月期
業績予想修正

AGENDA

04

APPENDIX

AGENDA

01

2027年3月期 第1四半期決算

2027年3月期第1四半期決算のポイント



業績概況

セブン銀行と米国を主因に
増収増益



国内ATM事業

平均利用件数・総利用件数は
いずれも増加



国内リテール事業

口座数・預金残高・ローン残高
いずれも計画線で推移



海外事業

米国・フィリピンは増収増益、
インドネシアは減益も黒字を確保

2027年3月期第1四半期決算

損益状況【連結】

経常収益

セブン銀行と米国を主因に増収

経常利益

増収に加え、
セブン銀行の費用減もあり増益

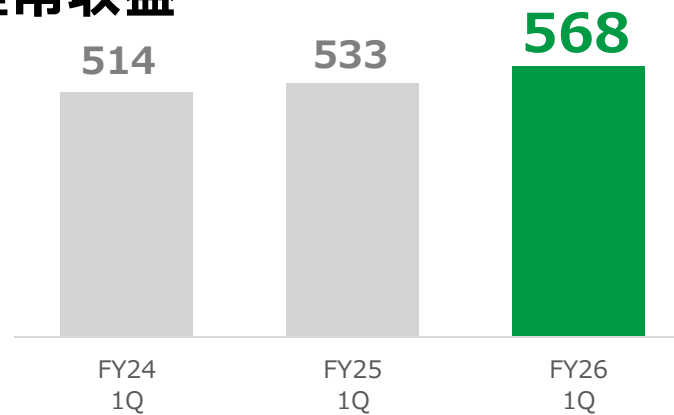
注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比
 注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て
 注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較
 注4) 連結損益の為替レート
 1米ドル: 2026年3月期第1四半期実績 = 152.55円
 2027年3月期第1四半期実績 = 156.96円
 注5) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益 + 減価償却費

	当期実績	前年同期実績	前年同期比
経常収益	568億円	533億円	+6.5%
経常費用	460億円	467億円	△1.4%
経常利益	108億円	66億円	+63.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	65億円	41億円	+58.5%
EBITDA	174億円	145億円	+20.0%

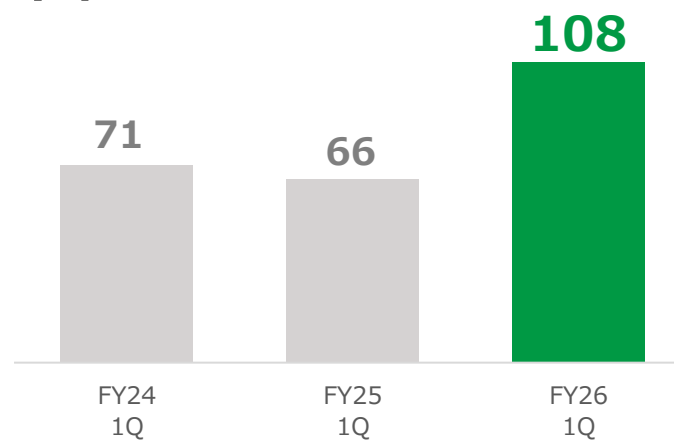
2027年3月期第1四半期決算
業績推移【連結】

注) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

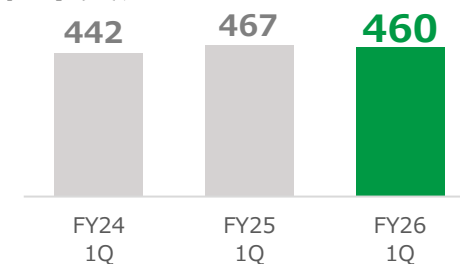
経常収益



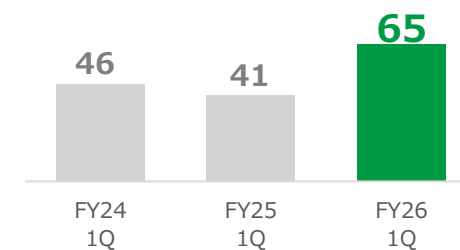
経常利益



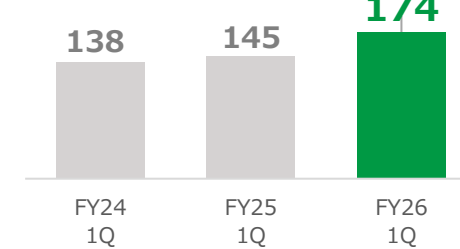
経常費用



親会社株主に帰属する 四半期純利益



EBITDA



2027年3月期第1四半期決算

損益状況【セブン銀行単体】

経常収益

ATM受入手数料や貸出金利息の増加により増収

経常利益

増収に加え、
ATMの耐用年数変更による
減価償却費の減少等もあり増益

	当期実績	前年同期実績	前年同期比
経常収益	372億円	352億円	+5.6%
経常費用	277億円	286億円	△3.1%
経常利益	94億円	65億円	+44.6%
四半期純利益	64億円	44億円	+45.4%
EBITDA	145億円	128億円	+13.2%

注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

注4) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益+減価償却費

注5) 2027年3月期第1四半期より、国内ATM事業における
ATMの耐用年数を5年から7年に変更しております。

AGENDA

02

事業別主要計数・ トピックス

国内事業(ATM)

国内事業(ATM)

主要計数

ATM利用件数の推移

1Q総利用件数

286百万件
(+8百万件)

1Q平均利用件数

110.5件
(+1.2件)

注1) 増減に係る数値は全て前年同期比

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

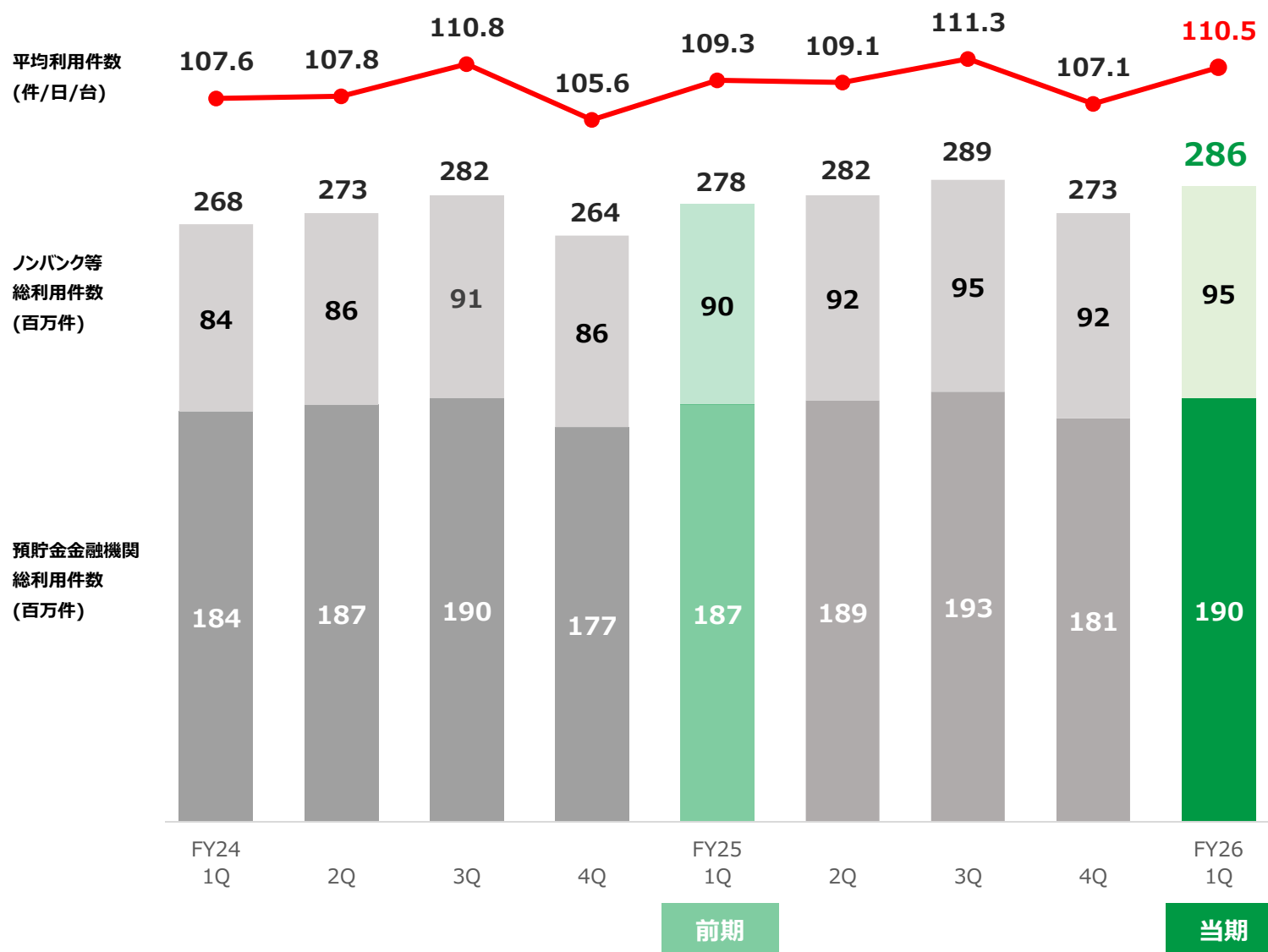
注4) ATM総利用件数、平均利用件数には残高照会、
電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更等を含まず

注5) 本資料におけるノンバンク等は、証券会社、生命保険会社、
クレジット会社、信販会社、消費者金融会社、
コード決済事業会社等の合計

注6) FY26_1QのATM受入手数料単価106.4円

※ ATM受入手数料単価は、

ATM受入手数料÷(総利用件数－ATM受入手数料収入を
伴わない利用件数<売上金入金等>)で算出



国内事業(ATM)

主要計数

ATM期末台数の推移

ATM期末台数

28,614台

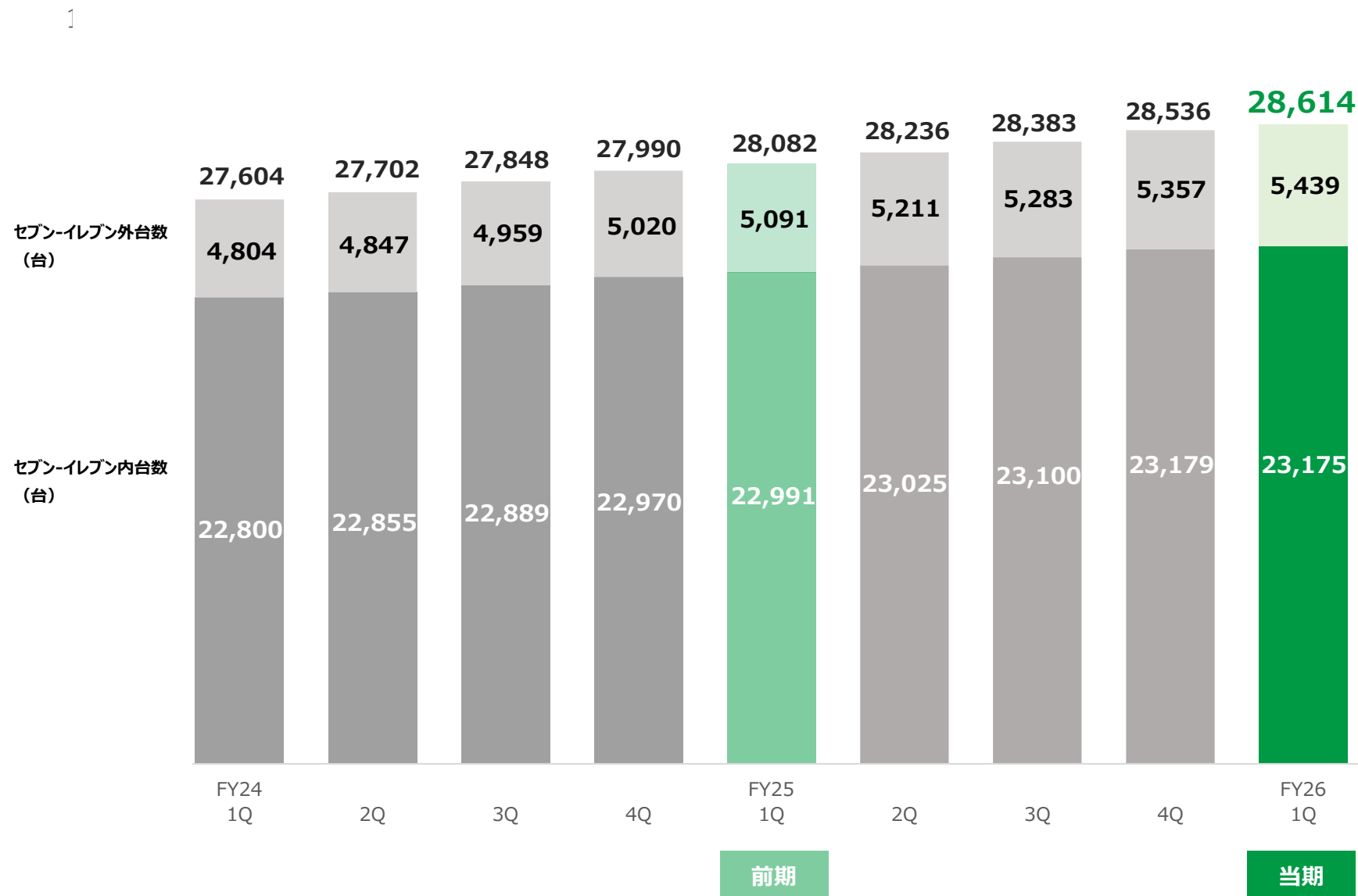
(+532台)

セブン-イレブン内

23,175台(+184台)

セブン-イレブン外

5,439台(+348台)



国内事業(ATM)

トピックス

2026年6月末時点

ファミリーマート内ATM台数

21台

※7月末ATM台数：37台(速報値)

ファミリーマート ムスブ田町店、
福岡市地下鉄博多駅店、
FAMIMA PARK
AZABUDAI店など
設置店舗を順次拡大中

ファミリーマートへATMの設置を開始（2026年6月1日～）

2030年までに全国のファミリーマート店舗へ約16,000台を設置予定

「ファミマATM※」 サービス開始



伊藤忠商事との資本業務提携（2025年9月26日締結）に基づく
戦略的施策の第1弾

※「ファミマATM」とは、ファミリーマートに設置する
セブン銀行ATMのこと

国内事業（リテール）

国内事業(リテール)

主要計数

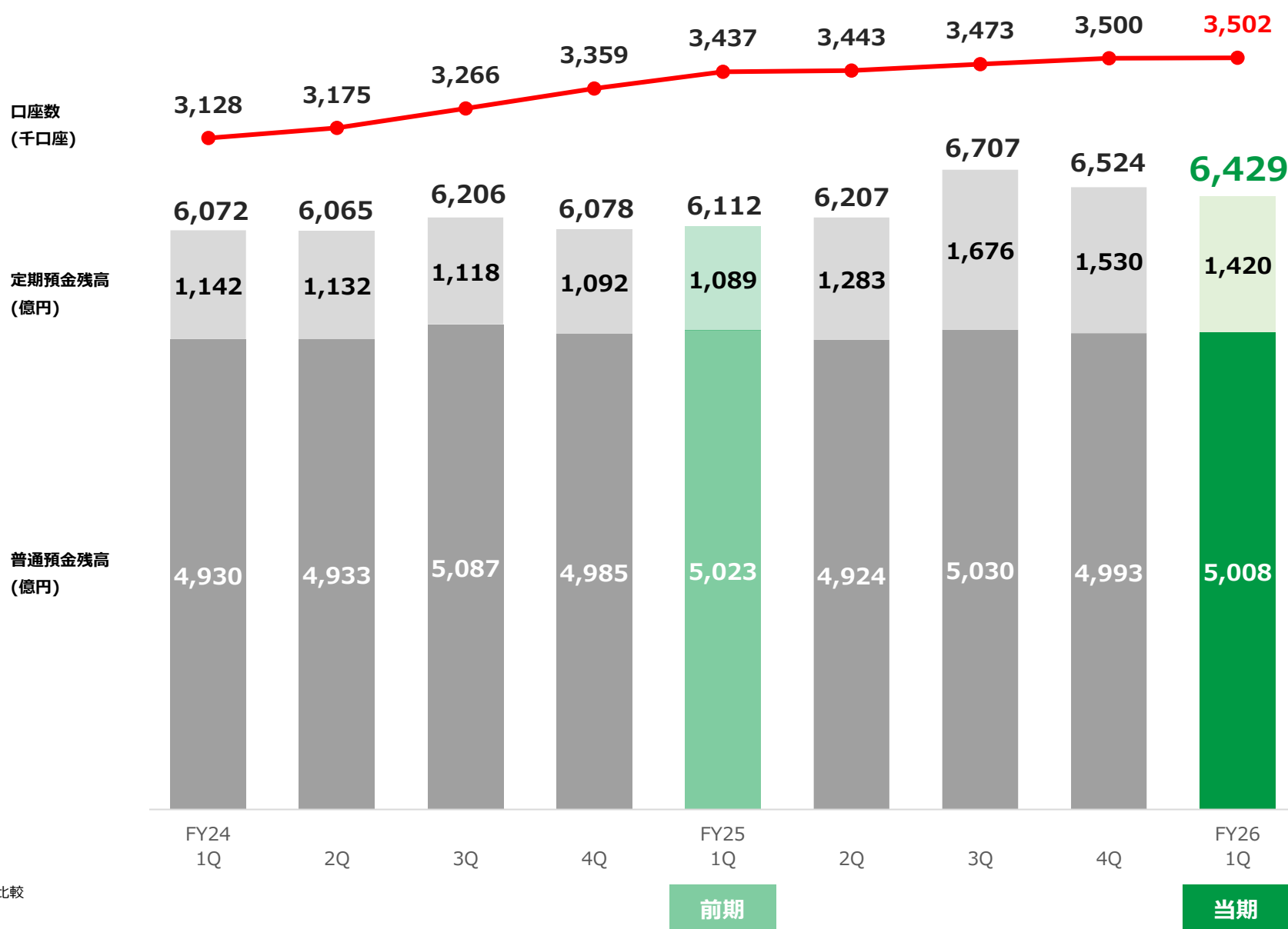
口座数と預金残高の
推移(個人)

口座数

3,502千口座
(+65千口座)

預金残高

6,429億円
(+317億円)



国内事業(リテール)

主要計数

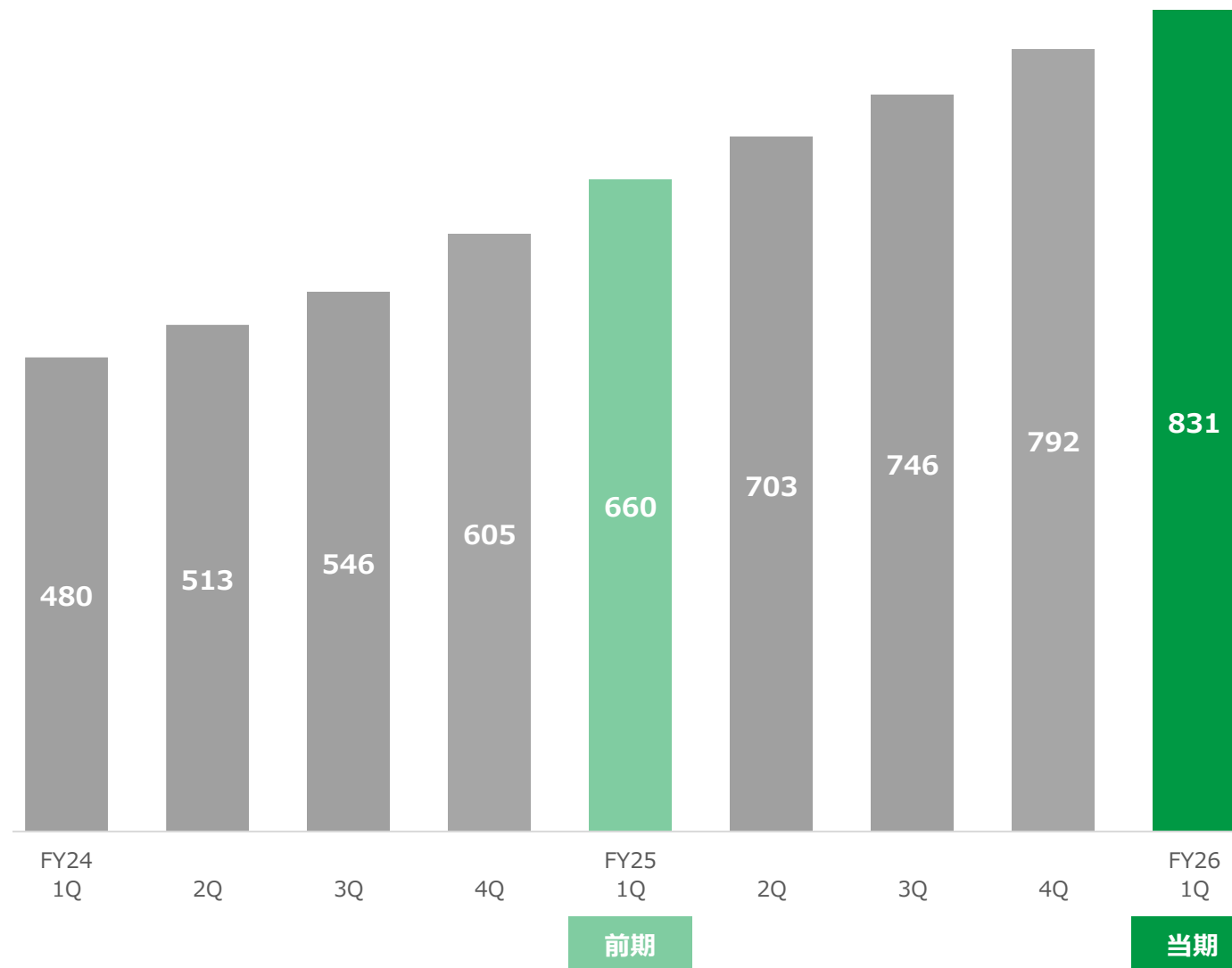
個人向けローンサービス

期末残高

831億円

(+171億円)

期末残高
(億円)



注1) 増減に係る数値は全て前年同期比

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

国内事業(リテール)

主要計数

セブン銀行

後払いサービス

取扱件数

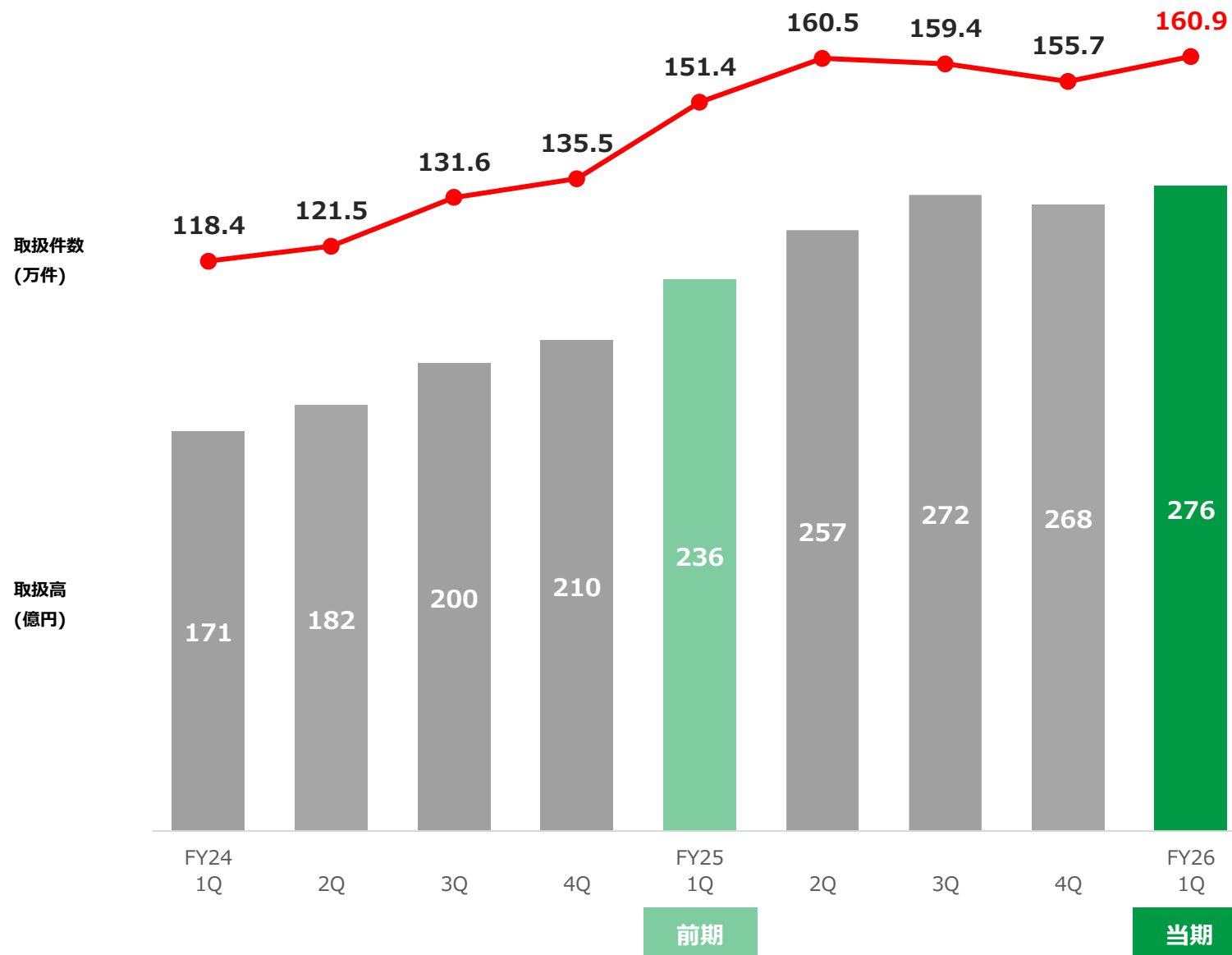
160.9万件

(+9.5万件)

取扱高

276億円

(+40億円)



注1) 増減に係る数値は全て前年同期比

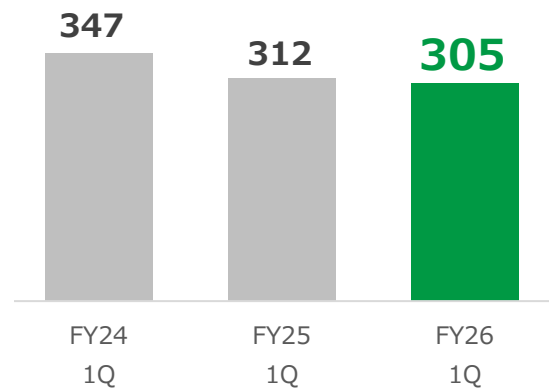
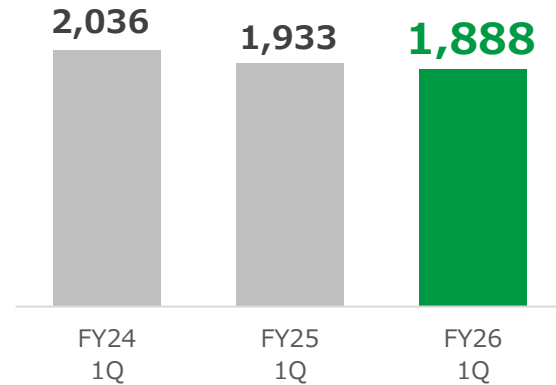
注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

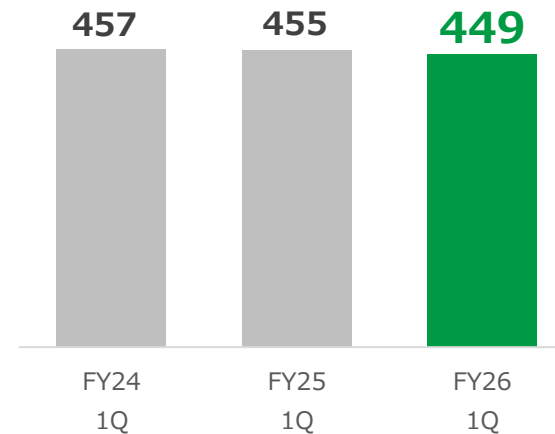
セブン・カードサービス

KPI

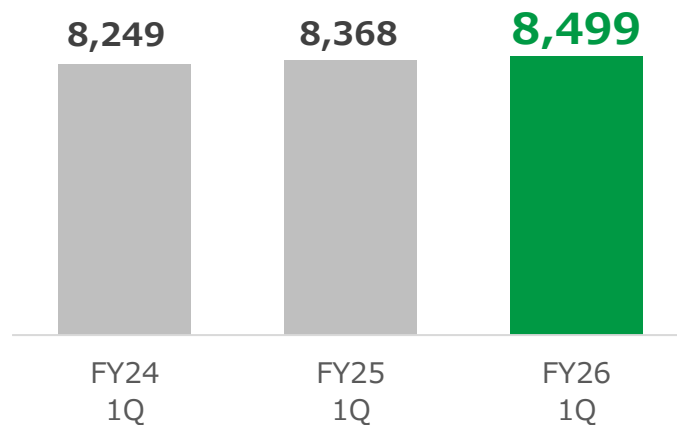
クレジットカード会員数（万人）

クレジットカード
ショッピング取扱高（億円）

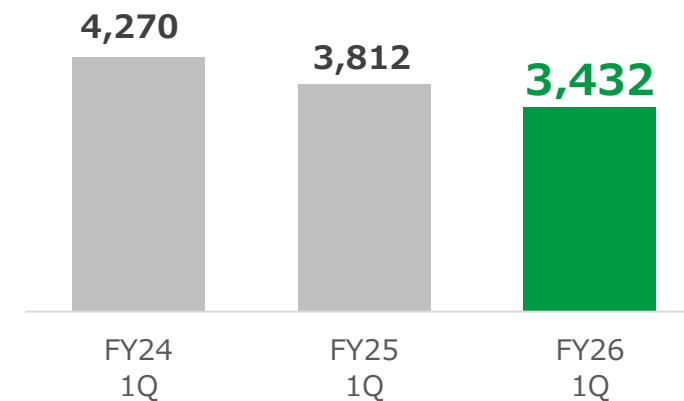
金融商品残高（億円）



電子マネー会員数（万人）



電子マネー取扱高（億円）



注）本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

新規口座開設促進と預金残高拡大に向けたキャンペーンを展開
クレジットカードをリニューアル、魅力的なリワード提供により会員数増加を目指す

■ ATM時間外手数料無料キャンペーン



※キャンペーン詳細は当社HPを参照
([ATM時間外手数料無料キャンペーン！](#) | セブン銀行)

新規口座開設を行い、
一定の条件を満たしたお客さまの
ATM時間外手数料を無料に
※セブン銀行口座の利用時に限る

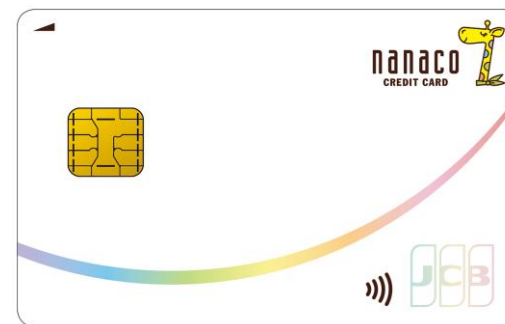
■ 夏の定期預金キャンペーン



※キャンペーン詳細は当社HPを参照
([夏の定期預金キャンペーン](#) | セブン銀行)

期間中に定期預金1年ものを
新たにお預入れいただいた方を
対象に特別金利を適用

■ nanacoクレジットカード
(8月下旬より提供開始予定)



nanacoリワードプログラム



日常のお買い物を通じて
お得感や楽しさを感じられる
リワードプログラムを提供

海外事業

海外事業

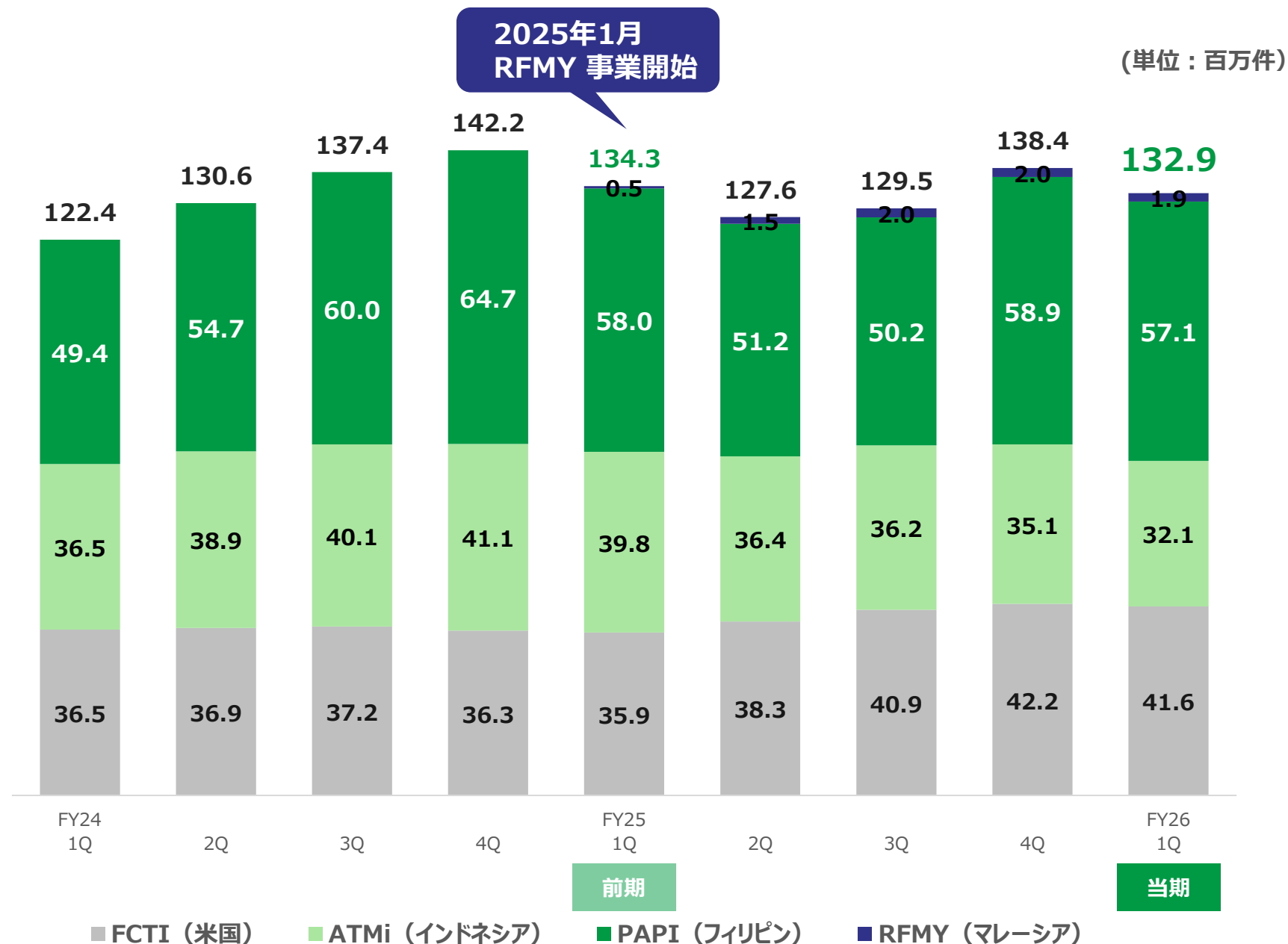
ATM総利用件数の
推移

インドネシアの減少等もあり
総利用件数は減少するも、
米国は増加

1Q総利用件数

132.9百万件
(▲1.4百万件)

- 注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比
 注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て
 注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較
 注4) 米国、インドネシアのATM利用件数には残高照会を含む。
 注5) フィリピンのATM利用件数には残高照会を含み、
 売上金入金を除く。
 注6) マレーシアのATM利用件数には残高照会を含まない。
 注7) 1Q (1-3月)、2Q (4-6月)、3Q (7-9月)、
 4Q (10月-12月)



海外事業

米国

Speedway等への設置により
平均利用件数は減少するも
台数増もあり**増収増益**

FY26_1Q経常収益

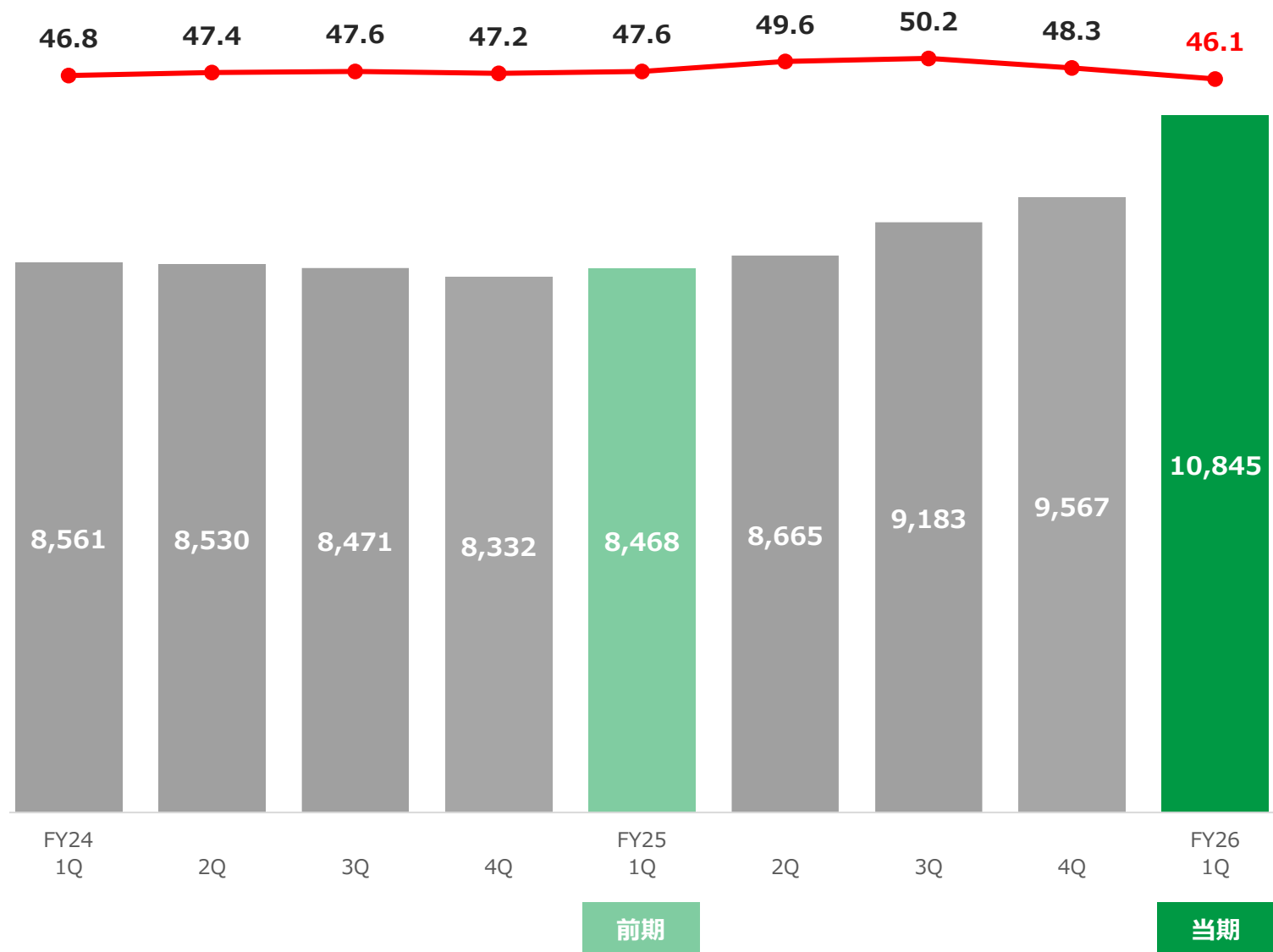
79.5億円

FY26_1Q経常利益

10.6億円

26年6月末ATM台数：
11,651台（速報値）

注1) 米国のATM利用件数には残高照会を含む。

注2) 1Q（1-3月）、2Q（4-6月）、3Q（7-9月）、
4Q（10月-12月）平均利用件数
（件/日/台）期末設置
ATM台数（台）

海外事業

インドネシア

競争環境の激化や
現地経済の成長鈍化等により
平均利用件数は減少するも、
黒字を確保

FY26_1Q経常収益

16.6億円

FY26_1Q経常利益

0.3億円

**26年6月末ATM台数：
9,100台（速報値）**

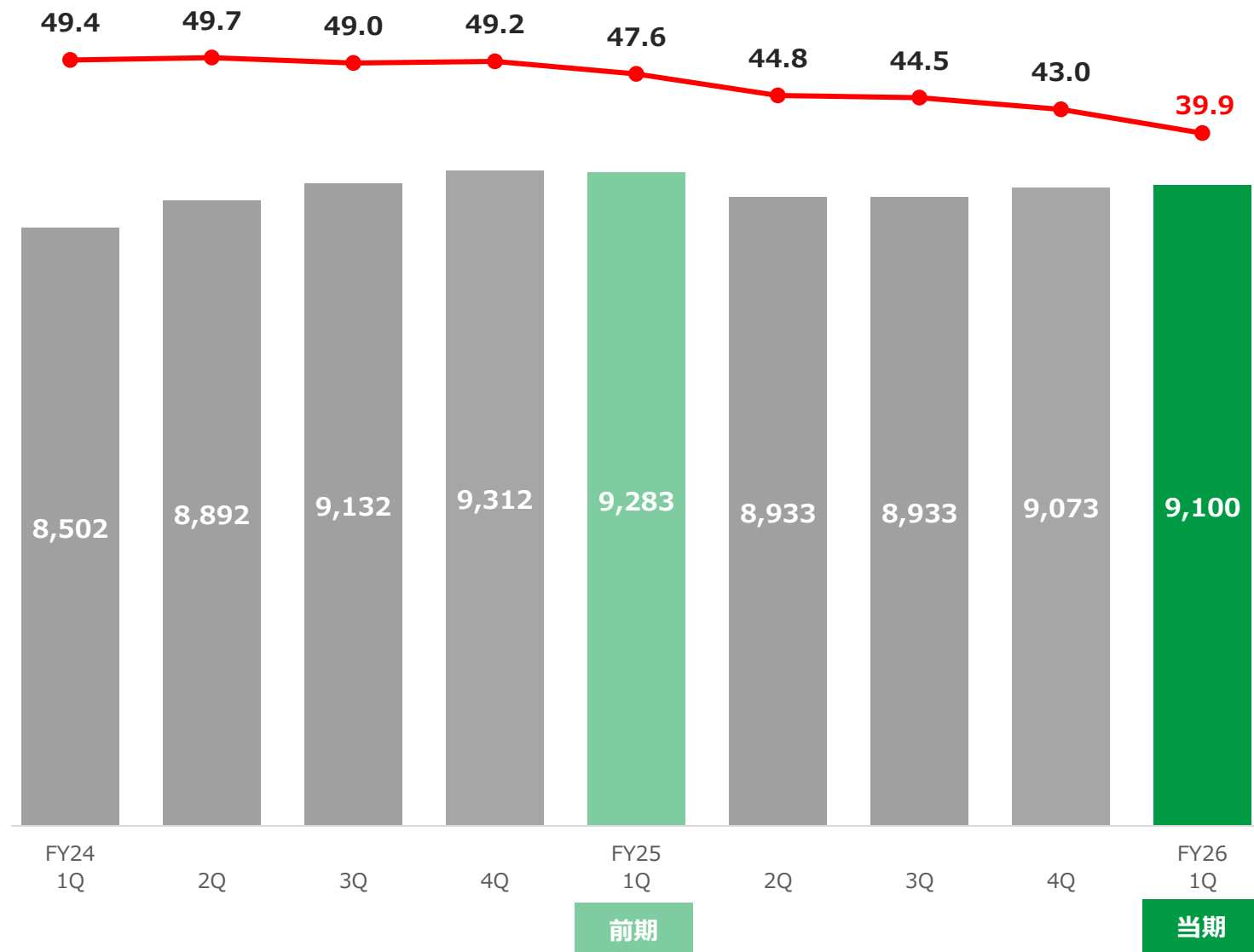
注1) インドネシアのATM利用件数には残高照会を含む。

注2) 1Q（1-3月）、2Q（4-6月）、3Q（7-9月）、
4Q（10月-12月）

注3) 台数の速報値は受託設置を除く。

平均利用件数
(件/日/台)

期末設置
ATM台数（台）



海外事業

フィリピン

大手提携行の顧客手数料有料化により平均利用件数は前年同期比では減少も、**足元は下げ止まり**

FY26_1Q経常収益

23.6億円

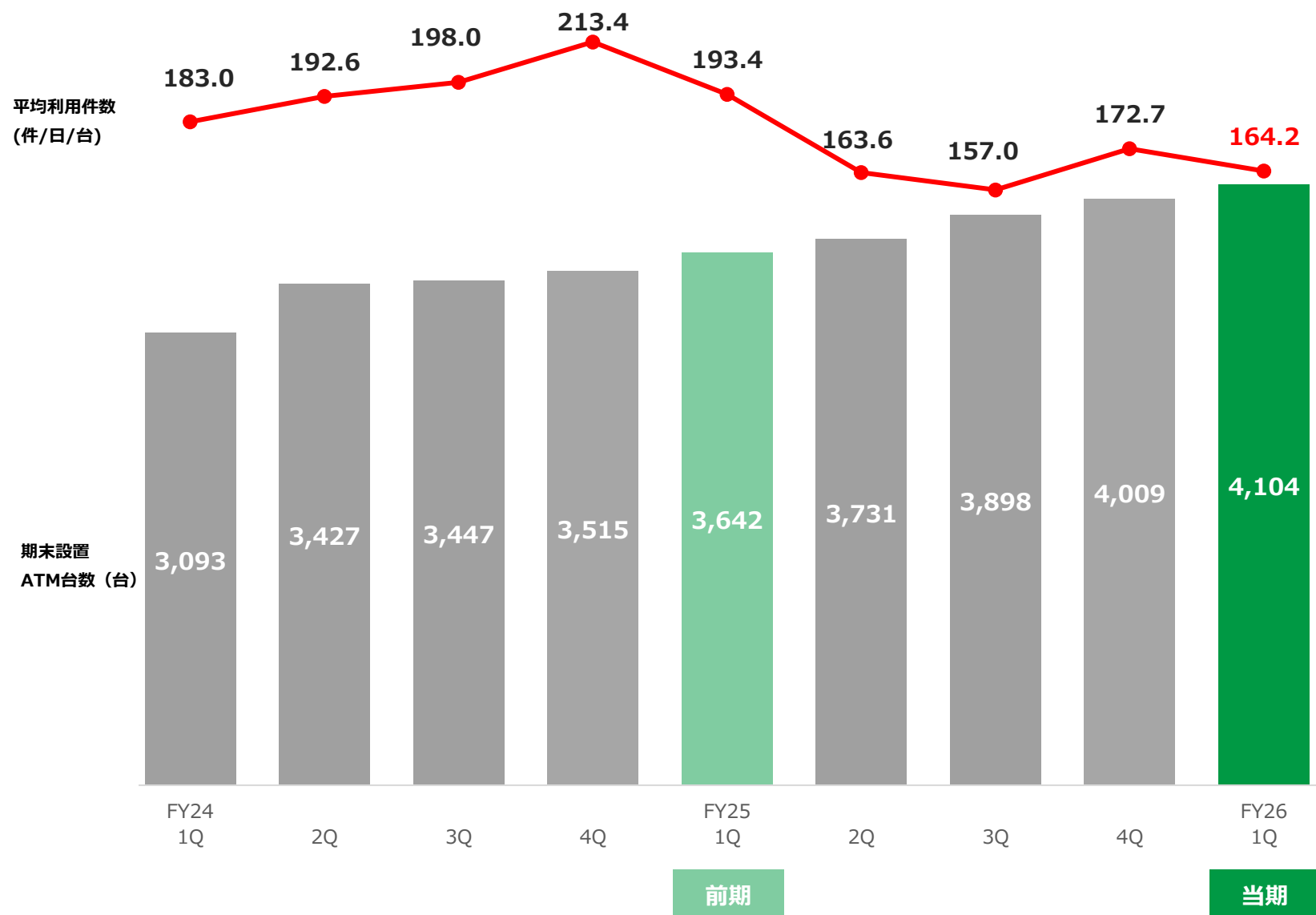
FY26_1Q経常利益

1.3億円

**26年6月末ATM台数 :
4,186台 (速報値)**

注1) フィリピンのATM利用件数には残高照会を含み、売上金入金を除く。

注2) 1Q (1-3月)、2Q (4-6月)、3Q (7-9月)、4Q (10月-12月)



海外事業

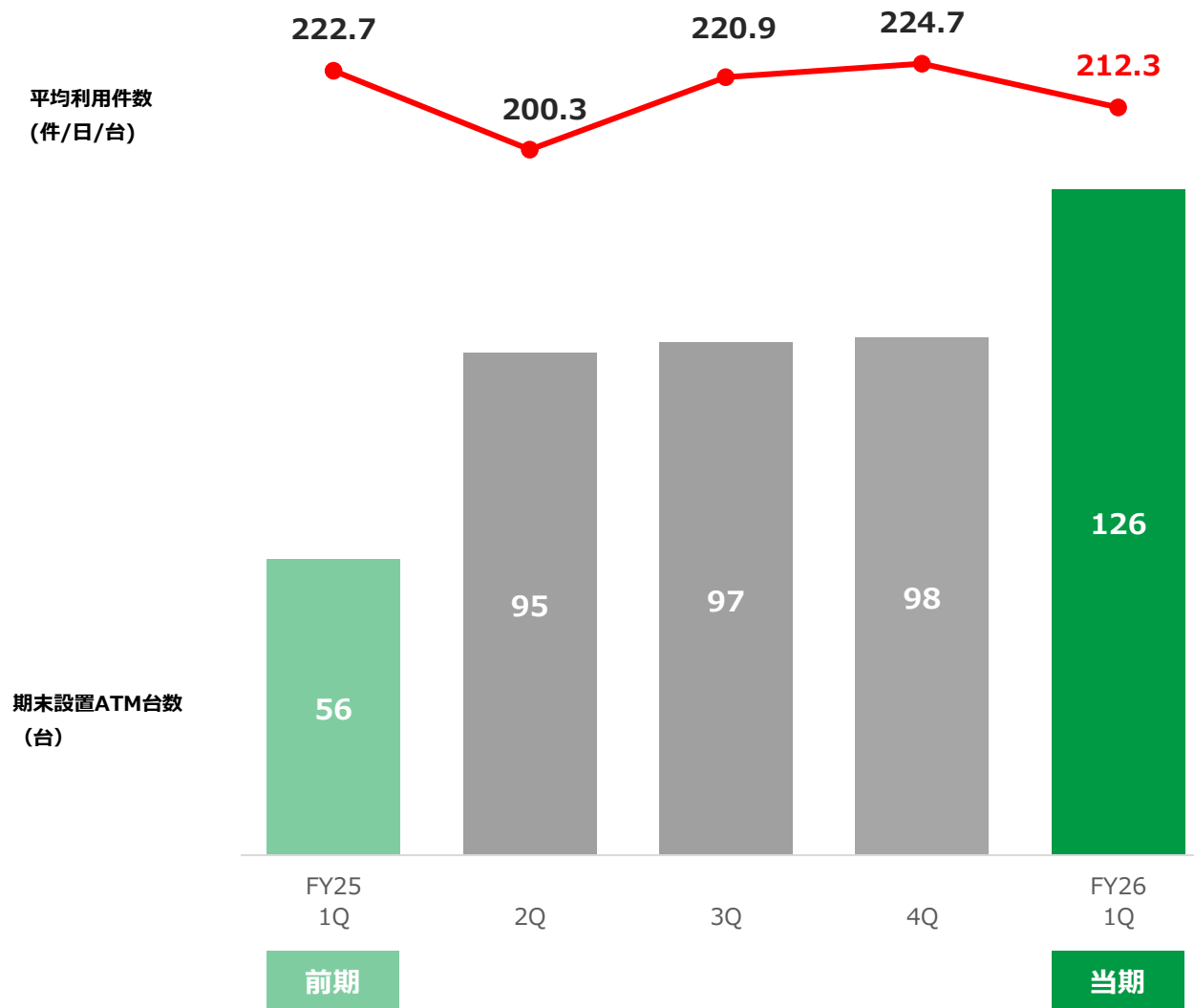
マレーシア

今年度中に400台を追加設置予定
引き続き設置地域を拡大

**26年6月末ATM台数：
163台（速報値）**

注1) マレーシアのATM利用件数には残高照会を含まない。

注2) 1Q（1-3月）、2Q（4-6月）、3Q（7-9月）、
4Q（10月-12月）



AGENDA

03

2027年3月期 業績予想修正

2027年3月期 業績予想修正

業績予想【連結】	2026年3月期 実績	2027年3月期 当初予想	2027年3月期 修正予想	当初計画比
連結経常収益	2,200億円	2,355億円	2,355億円	—
連結経常費用	1,898億円	2,060億円	2,020億円	△1.9%
連結経常利益	301億円	295億円	335億円	+13.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	134億円	170億円	200億円	+17.6%

国内ATM事業におけるA T Mの耐用年数を **5 年**から **7 年**へ
変更したことに伴い、**業績予想を修正**

2027年3月期 業績予想修正

業績予想

【セブン銀行単体】	2026年3月期 実績	2027年3月期 当初予想	2027年3月期 修正予想	当初計画比
経常収益	1,429億円	1,490億円	1,490億円	—
経常費用	1,162億円	1,240億円	1,200億円	△3.2%
うち減価償却費	250億円	249億円	209億円	△16.0%
経常利益	266億円	250億円	290億円	+16.0%
純利益	180億円	170億円	200億円	+17.6%
EBITDA	517億円	499億円	499億円	—

注) 2027年3月期第1四半期より、国内ATM事業における固定資産のうち、ATMの耐用年数を5年から7年に変更しております。

AGENDA

04

APPENDIX

APPENDIX

損益計算書【連結】

(単位：億円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期			2027年3月期 計画 (修正後)	
			前年差異	前年比	上期	通期
経常収益	533	568	35	106.5%	1,140	2,355
経常費用	467	460	△ 7	98.5%	985	2,020
経常利益	66	108	42	163.6%	155	335
親会社株主に帰属する 当期純利益	41	65	24	158.5%	80	200
EBITDA	145	174	29	120.0%	—	—

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注3) 連結損益の為替レート

1 米ドル 2026年3月期 第1四半期実績 = 152.55円、2027年3月期 第1四半期実績 = 156.96円、2027年3月期計画 154.00円

注4) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益 + 減価償却費

注5) 2027年3月期第1四半期より、国内ATM事業における有形固定資産のうち、ATMの耐用年数を5年から7年に変更しております。

注6) 2027年3月期は、クレジットカード事業の減損を主因とした特別損失35億円の計上を見込んでおります

(単位：億円)

APPENDIX

損益計算書【セブン銀行単体】

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	2027年3月期 計画 (修正後)		上期	通期
			前年差異	前年比		
経常収益	352	372	20	105.6%	735	1,490
うちATM受入手数料	287	297	10	103.4%	589	1,180
経常費用	286	277	△ 9	96.8%	585	1,200
うち減価償却費	63	50	△ 13	79.3%	103	209
経常利益	65	94	29	144.6%	150	290
純利益	44	64	20	145.4%	105	200
EBITDA	128	145	17	113.2%	253	499
期末ATM設置台数（台）	28,082	28,614	532	101.8%	28,741	29,404
ATM受入手数料単価（円）	105.8	106.4	0.6	100.5%	106.0	105.7
平均利用件数（件/台/日）	109.3	110.5	1.2	101.0%	108.5	108.3
総利用件数（百万件）	278	286	8	102.8%	568	1,139
海外送金サービス取引件数（千件）	163	151	△ 12	92.6%	323	650
デビットサービス取引件数（千件）	5,975	6,448	473	107.9%	13,714	28,440

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注3) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益+減価償却費

注4) 2027年3月期第1四半期より、国内ATM事業における有形固定資産のうち、ATMの耐用年数を5年から7年に変更しております。

APPENDIX

損益計算書【セブン・カードサービス】

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期		
			前年差異	前年比
経常収益	6,930	6,641	△289	95.8%
うちクレジットカード事業	3,479	3,472	△7	99.7%
うち電子マネー事業	3,451	3,169	△282	91.8%
経常費用	7,320	6,713	△607	91.7%
うちクレジットカード事業	4,208	3,932	△276	93.4%
うち電子マネー事業	3,111	2,781	△330	89.3%
経常利益	△389	△72	317	—
純利益	△539	△1,149	△610	—

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

APPENDIX

損益計算書【FCTI】

(単位：百万米\$)

	2025年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期		
			前年差異	前年比
経常収益	41.1	50.6	9.5	123.1%
経常費用	40.2	43.8	3.6	108.9%
経常利益	0.8	6.7	5.9	837.5%
純利益	0.8	6.6	5.8	825.0%
EBITDA	1.5	8.4	6.9	560.0%
期末ATM設置台数（台）	8,468	10,845	2,377	128.0%
平均利用件数（件/台/日）	47.6	46.1	△ 1.5	96.8%
総利用件数（百万件）	35.9	41.6	5.7	115.8%

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注3) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益＋減価償却費

APPENDIX

損益計算書【主要子会社】

(単位：百万円)



	2025年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期	
			前年差異	前年比
経常収益	2,080	1,664	△416	80.0%
経常費用	1,956	1,630	—	—
経常利益	124	33	—	—
純利益	122	32	—	—

(単位：百万円)



	2025年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期	2026年12月期 第1四半期	
			前年差異	前年比
経常収益	2,109	2,361	252	111.9%
経常費用	2,029	2,222	193	109.5%
経常利益	80	138	58	172.5%
純利益	62	106	44	170.9%

注1) 為替レート

100インドネシアルピア 2025年12月期第1四半期実績＝0.933円、2026年12月期第1四半期実績＝0.930円

1フィリピンペソ 2025年12月期第1四半期実績＝2.633円、2026年12月期第1四半期実績＝2.659円

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注4) ATMiの2025年12月期第1四半期について、2025年度末に会計基準を遡り適用した影響は含んでおりません。

注5) ATMiにおける前年差異の一部については、2025年度末に会計基準を遡り適用した影響により、開示しておりません。

APPENDIX

損益計算書【主要子会社】

(単位：百万円)

 セブン銀行の100%子会社 バンク・ビジネスファクトリー	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	前年差異	前年比
	929	937	8	100.8%
	902	887	△15	98.3%
	27	50	23	185.1%
	6	33	27	550.0%
 ACSion	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	前年差異	前年比
	238	463	225	194.5%
	243	460	217	189.3%
	△ 4	2	6	—
	△ 76	1	77	—
株式会社 セブン・ペイメントサービス セブン銀行100%子会社	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	前年差異	前年比
	196	366	170	186.7%
	132	222	90	168.1%
	64	143	79	223.4%
	44	97	53	220.4%

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て 注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較



本資料には、株式会社セブン銀行及びその連結子会社等の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社及びその連結子会社等以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。